



Numerics

4GE SSM 2-36?2-45

A

AAA

サーバ 2-24, 2-25, 2-32, 2-100, 2-101, 2-132, 2-150, 2-257, 2-259

認可 2-24

認証 2-30, 2-31, 2-32, 2-259

メッセージ 2-19, 2-20, 2-21, 2-22, 2-23, 2-24, 2-25, 2-29, 2-30, 2-31, 2-32, 2-33, 2-100, 2-101, 2-111, 2-132, 2-150

ABR

バックボーンエリアのない 2-76

access-list deny-flow-max コマンド 2-18

access-list コマンド 2-13, 2-18, 2-65, 2-250

deny-flow-max オプション 2-18

interval オプション 2-18

log オプション 2-17

UDP ポート 53 のトラフィックの許可 2-13, 2-18, 2-65, 2-250

省略 2-22

ACL

ACL_ID 2-226

ACL が設定されていない 2-196

deny 2-65

deny-flow 2-18

SoftNP エラー 2-253

WebVPN

ACL ID が見つかりません 2-258

解析エラー 2-219, 2-220, 2-257

ユーザ認可の失敗 2-258

暗号マップ 2-95, 2-167

解析エラー 2-23

空の ACL ダウンロード 2-22

拒否されたパケット 2-16

コンフィギュレーション エラー 2-23

サポートされていないフォーマット 2-33

失敗したチェック 2-24

スプリット トンネル ポリシー 2-179

ピアの IP アドレスが設定されていない 2-250

ピアのコンテキスト ID 2-250

プロキシ ID の不一致 2-196

メモリ不足のコンパイル 2-16

ロギングの一致 2-17

ActiveX オブジェクト、フィルタリング 2-124

ActiveX オブジェクトのフィルタリング 2-124

Adaptive Security Device Manager

ASDM を参照

ALLOW モードのまま、URL サーバ 2-67

ARP スプーフィング攻撃 2-80

ARP パケットの不一致 2-104

ARP ポイズニング攻撃 2-104

ASDM

リモート管理 1-26

ログの出力先 1-2

Auto Update URL 到達不能 2-145

C

Cisco Secure Policy Manager (Cisco Secure PM) 1-26

clear コマンド

config logging オプション 1-4

disabled 1-4, 1-21

level 1-4

local-host オプション 2-107

logging オプション

asdm 1-7

buffer 1-8

conduit コマンド 2-14

permit ICMP オプション 2-14

config コマンド 2-27

configure コマンド 2-28

- CSPM
Cisco Secure Policy Manager を参照
- CTIQBE
サポートされていないバージョン 2-148
接続オブジェクト割り当て済み 2-148
- D
- deny
IP スプーフィング 2-14
TCP (接続なし) 2-14
アドレスからアドレスまでの IP 2-13
外部からの着信 2-13
クエリーまたは応答による着信 UDP 2-13
セルフルート 2-13
着信 ICMP 2-14
着信 UDP 2-12
- DNS request for all records 攻撃 2-92
DNS zone transfer from high port 攻撃 2-92
DNS zone transfer 攻撃 2-92
DNS クエリーまたは応答が拒否される 2-13
DoS 攻撃 2-18, 2-22, 2-51, 2-107
DNS HINFO request 攻撃 2-92
- E
- Easy VPN リモート
SUA
disabled 2-143, 2-144
イネーブル化 2-142
XAUTH イネーブル化 2-144
スプリット ネットワーク エントリ重複 2-144
デバイス パススルー
disabled 2-144
イネーブル化 2-143
バックアップ サーバリスト
エラー 2-142
ダウンロード 2-141
ユーザ認証
disabled 2-143
イネーブル化 2-143
ロード バランシング クラスタ
切断 2-142
リダイレクト 2-142
- EMBLEM フォーマット
ログで使用 1-12
- embryonic limit exceeded 2-48
- F
- filter allow コマンド 2-67
filter コマンド
activex オプション 2-124
allow オプション 2-67
fixup protocol コマンド 2-19
Flood Defender 2-150
floodguard コマンド 2-21
fragmented ICMP traffic 攻撃 2-92
- FTP
データ接続失敗 2-49
メッセージ 2-65, 2-66, 2-67
- H
- H.225 2-105
H.245 2-60
H.245 接続
外部アドレス 2-60
H.323 2-60
サポートされていないパケット バージョン 2-154
バック接続、事前割り当て済み 2-60
H323 UDP バック接続の事前割り当て 2-60
HTTPS プロセス制限 2-23
- I
- ICMP
拒否されたパケット 2-14
変換作成の失敗 2-69
- IDB 初期設定 2-77
- interface
PPP virtual 2-58
virtual 2-58
- IP fragment attack 2-91
IP fragments overlap 攻撃 2-92
IP impossible packet 攻撃 2-92
ip verify reverse-path コマンド 2-15, 2-16
IP アドレス
DHCP クライアント 2-134
DHCP サーバ 2-134

- IP アドレス / ポートから IP アドレス / ポートへの Auth
が失敗 2-19
- IP ルーティング テーブル
 - OSPF 不整合 2-76
 - 警告制限 2-75
 - 攻撃 2-18
 - 作成エラー 2-75
 - 制限超過 2-75
- IP ルート カウンタの減少の失敗 2-108
- IPSec
 - cTCP トンネル 2-274
 - L2TP-over-IPSec 接続 2-174
 - over UDP 2-183, 2-212
 - overTCP 2-211
 - Sa 2-166, 2-171, 2-175, 2-205, 2-206, 2-214
 - プロポーザル 2-215
 - 暗号化 2-205
 - キー再生成の時間 2-168, 2-169
 - 拒否された要求 2-174
 - 接続 2-29, 2-30, 2-31, 2-32, 2-33, 2-231
 - L2TP-over-IPSec 2-174
 - 失敗 2-230
 - 接続エントリ 2-174
 - トンネル 2-29, 2-74, 2-165, 2-187, 2-230, 2-245
 - ネゴシエーション 2-166
 - パケット 2-94, 2-95
 - パケットに不足 2-94
 - フラグメンテーション ポリシーは無視される
2-188
 - プロキシのミスマッチ 2-65
 - プロトコル 2-159
 - プロポーザル
 - Sa 2-215
 - サポートされていない 2-215
 - 無効なパケット 2-94
- L
- L2TP
 - トンネル 2-133
- Land 攻撃 2-15
- Large ICMP traffic 攻撃 2-92
- lash 1-9
- logging queue
 - キュー統計情報の表示 1-8
 - サイズの変更 1-8
- 設定 1-8
- logging コマンド
 - asdm オプション 1-7
 - asdm-buffer-size オプション 1-7
 - buffered オプション 1-5, 1-8, 1-16
 - class オプション 1-10, 1-11
 - メッセージクラス変数 1-11
 - console オプション 1-6, 1-14
 - device-id オプション 1-12, 1-17
 - emblem オプション 1-12
 - enable オプション 1-3, 1-13
 - facility オプション 1-6, 1-17
 - flash-bufferwrap オプション 1-9
 - flash-maximum-allocation オプション 1-9
 - flash-minimum-free オプション 1-9
 - format emblem オプション 1-2
 - from-address オプション 1-6, 1-17
 - ftp-bufferwrap オプション 1-9
 - ftp-server オプション 1-9
 - history オプション 1-7, 1-20
 - host オプション 1-6, 1-16
 - list オプション 1-10, 1-15
 - mail オプション 1-6, 1-17
 - message オプション 1-4
 - monitor オプション 1-7, 1-18, 1-19
 - on オプション 1-3
 - queue オプション 1-8
 - recipient-address オプション 1-6, 1-18
 - savelog オプション 1-9
 - timestamp オプション 1-12
 - trap オプション 1-6, 1-17
- 基本的な使用方法 1-3
- 出力先
 - syslog サーバ 1-16
 - syslog メッセージ サーバ 1-16
 - Telnet コンソール セッション 1-18
 - 指定 1-15
 - 電子メール アドレス 1-17
 - 内部バッファ 1-15
- 設定モード 1-2
- ディセーブル状態のメッセージのリストの表示
1-21
- メッセージリストの作成 1-2
- メッセージをグループで設定 1-2
 - 重大度ごと 1-2, 1-10
 - メッセージクラスごと 1-11

- メッセージリストごとに 1-2
- 例 1-13
 - ディセーブル状態のメッセージすべての再イネーブル化 1-21
 - ディセーブル状態のメッセージの再イネーブル化 1-21
 - 特定のメッセージのディセーブル化 1-21
 - ロギングのイネーブル化 1-13
 - ロギング出力のテスト 1-14
- LSA
 - 誤りのあるマスクのデフォルト 2-110
 - 検出されない 2-76
 - 無効なタイプ 2-109
- M
- MAC アドレスの不一致 2-104
- Microsoft Point-to-Point Encryption
 - MPPE を参照
- MPPE
 - 暗号化ポリシーの設定 2-100, 2-101
- MS-CHAP 2-100
 - 認証 2-100
- N
- nat コマンド 2-68
- O
- OSPF
 - IDB 初期設定 2-77
 - IP ルーティング テーブルの不整合 2-76
- LSA
 - 誤りのあるマスクのデフォルト 2-110
 - 検出されない 2-76
 - 無効なタイプ 2-109
- router-id リセット 2-77
- エリアが変更されたネットワーク範囲 2-146
- 仮想リンク 2-77
- 近接状態が変更された 2-126
- コンフィギュレーションの変更 2-146
- 重複ルータ ID を持つ hello パケット 2-110
- チェックサム エラー 2-145
- バックボーン エリアのない ABR 2-76
- プロセス リセット 2-77
- 未知の近隣からの hello 2-109
- 未知の近隣からのデータベース記述 2-109
- 未知の近隣からのデータベース要求 2-109
- 無効な長さのパケット 2-109
- 無効なパケット 2-109
- ルータ ID の割り当ての失敗 2-110
- out of address translation slots! 2-50
- outbound deny コマンド 2-12
- P
- PAT
 - アドレス 2-50, 2-104, 2-105
 - グローバルアドレス 2-14
 - 指定されていないホスト 2-14
- PAT ホストを指定できない 2-14
- ping of death attack 2-92
- PPP 仮想インターフェイス 2-58
- PPTP
 - XGRE パケット 2-99
 - トンネル 2-57, 2-133
 - 間違った順番のパケット 2-132
- proxied RPC request 攻撃 2-92
- PSec
 - IKE を起動したパケット 2-164
- R
- RADIUS 認証 2-100
- RCMD、バック接続失敗 2-49
- reload コマンド 2-28, 2-45
- router-ID リセット 2-77
- rsh コマンド 2-49
- S
- SETUP メッセージ 2-105
- show static コマンド 2-48
- show コマンド
 - blocks オプション 2-7
 - failover オプション 2-55, 2-271
 - local-host オプション 2-107
 - logging asdm オプション 1-7
 - logging message オプション 1-4, 1-21
 - logging queue オプション 1-8

- logging オプション 1-3
 - outbound オプション 2-12
 - static オプション 2-48
 - version オプション 2-107
 - SIP 接続 2-136
 - skinny 接続 2-137
 - SMTP 2-19
 - SNMP
 - 管理ステーション 1-2
 - 出力先 1-20
 - トラップ 1-26
 - リモート管理 1-26
 - snmp-server コマンド
 - community オプション 1-20
 - contact オプション 1-20
 - enable traps オプション 1-20
 - host オプション 1-20
 - location オプション 1-20
 - SPI 2-94
 - SSH 2-74
 - SSM 4GE 2-36?2-45
 - statd buffer overflow 攻撃 2-93
 - SUA
 - disabled 2-143
 - イネーブル化 2-142
 - SYN 2-14
 - 攻撃 2-48
 - フラグ 2-14
 - syslog サーバ 1-16
- T**
- TCP
 - connection limit exceeded 2-157
 - アクセスの許可 2-156
 - アクセスの要求 2-156
 - 誤ったヘッダー長 2-124
 - 接続 2-156
 - テーブル内に関連する接続がない 2-14
 - 変換作成の失敗 2-69
 - 要求の廃棄 2-157
 - TCP FIN only flags 攻撃 2-92
 - TCP NULL flags 攻撃 2-92
 - TCP SYN+FIN flags 攻撃 2-92
 - Telnet
 - リモート管理 1-26
 - ～を介してログにアクセス 1-18
 - terminal monitor コマンド 1-19
 - timeout uauth コマンド 2-21
- U**
- UDP
 - bomb attack 2-92
 - chargen DoS attack 2-92
 - snork attack 2-92
 - アクセスの許可 2-156
 - 接続 2-156
 - パケット 2-13
 - 変換作成の失敗 2-69
 - メッセージ 2-68
 - 要求の廃棄 2-157
 - URL
 - サーバ 2-66
 - バッファブロック領域 2-67
 - フィルタリング、ディセーブル 2-67
- V**
- vpdn group コマンド 2-100
 - VPN
 - トンネル 2-74
 - ピアの上限 2-74
 - VPN フェールオーバー
 - CTCP フロー処理のエラー 2-268
 - SDI ノードシークレットファイルの同期に失敗した 2-272
 - アクティブ装置からのメッセージの受信に失敗した 2-271
 - 状態アップデートメッセージの失敗 2-269
 - 初期化の失敗 2-260
 - スタンバイ装置が、アクティブ装置から破損したメッセージを受信した 2-269
 - タイマーエラー 2-263
 - チャンクの割り当ての失敗 2-261
 - ディセーブルになっているクライアント 2-262
 - 登録の失敗 2-261
 - トラストポイントが見つからない 2-265
 - トラストポイント証明書の失敗 2-263
 - バージョンコントロールブロックの失敗 2-262
 - ブロックされていないメッセージが送信されない 2-265

- メッセージキューに追加できない 2-268
メモリ割り当てのエラー 2-262
- W**
- Web ブラウザにログをダウンロード 1-2
Web 要求、フィルタリングされずに 2-67
Websense サーバ 2-66, 2-67
write erase コマンド 2-27
write コマンド 2-27
 erase オプション 2-27
 standby オプション 2-54
 standby コマンド 2-54
- X**
- XAUTH イネーブル化 2-144
XGRE、プロトコルフィールドが無効なパケット 2-99
- あ**
- 相手装置とのフェールオーバー通信障害 2-6
アクセスリスト
 「ACL」を参照
アクセスの許可 2-156
アクセスの要求 2-156
アドレス変換スロット 2-105
 利用できない 2-50, 2-104, 2-105
アドレス変換スロット、利用できない 2-50
- い**
- インターネット電話、使用の検出 2-60
インターネット電話の使用を検出 2-60
インターフェイス
 ゼロ帯域幅 2-145
- え**
- エコー要求の廃棄 2-14
エリア境界ルータ
 「ABR」を参照
- お**
- 遅すぎる DNS サーバ 2-13
- か**
- 確立された H245 接続 2-60
仮想インターフェイス 2-58
仮想リンク 2-77
- き**
- キュー、ロギング
 キュー統計情報の表示 1-8
 サイズの変更 1-8
拒否されたアクセス
 URL 2-66
拒否された着信 TCP 接続 2-12
- こ**
- 攻撃
- ARP スプーフィング 2-80
 - ARP ポイズニング 2-104
 - DNS HINFO request 2-92
 - DNS request for all records 2-92
 - DNS zone transfer 2-92
 - DNS zone transfer from high port 2-92
 - DoS 2-18, 2-22, 2-51, 2-103, 2-107
 - fragmented ICMP traffic 2-92
 - HTTP 回避 2-119
 - IP fragment 2-91
 - IP fragments overlap 2-92
 - IP impossible packet 2-92
 - IP ルーティング テーブル 2-18
 - Land 2-15
 - Large ICMP traffic 2-92
 - ping of death 2-92
 - proxied RPC request 2-92
 - statd buffer overflow 2-93
 - SYN 2-48
 - TCP FIN only flags 2-92
 - TCP NULL flags 2-92
 - TCP SYN+FIN flags 2-92
 - UDP bomb 2-92
 - UDP chargen DoS 2-92

UDP snork 2-92
 スプーフィング 2-14, 2-15, 2-16, 2-80, 2-104
 中間者 2-79
 不審な電子メールアドレスのパターン 2-19

コンソール
 テストの出力先 1-14
 ログの出力先 1-6

コンフィギュレーション 1-2
 erase 2-27
 ステータスが変化しました 2-112

設定
 デフォルト値に復元 1-4
 表示 1-3

複製
 開始 2-154
 失敗 2-154

メッセージをグループで設定 1-2
 モード 1-2
 アクセス 1-2

さ

再確立された TCP 接続 2-60

し

システム管理、リモート 1-26

重大度、メッセージの
 定義 1-22
 メッセージの重大度の変更 1-2
 リスト 1-22

重複ルータ ID を持つ hello パケット 2-110

出力先 1-2
 ASDM 1-2, 1-7
 SNMP 管理ステーション 1-2, 1-7, 1-20
 syslog メッセージサーバ 1-2, 1-6, 1-16

Telnet コンソールセッション
 指定 1-18
 設定例 1-18

Telnet または SSH セッション 1-2, 1-7, 1-18

コマンドの例
 syslog サーバ 1-16, 1-17
 Telnet コンソール 1-18
 内部バッファ 1-15

コンソール 1-2, 1-6, 1-14
 出力先の指定 1-5, 1-15, 1-17, 1-20

設定するコマンド 1-5
 電子メールアドレス 1-2, 1-6, 1-17
 内部バッファ 1-2, 1-5, 1-8, 1-9, 1-15
 現行内容のフラッシュへの保存 1-9
 出力先の指定 1-8
 使用するフラッシュ量の指定 1-9
 内容の消去 1-8
 ログの表示 1-2, 1-5

す

スタティックの接続が多すぎる 2-48
 ステートフル フェールオーバー 2-53, 2-54, 2-55
 スプーフィング攻撃 2-14, 2-15, 2-16, 2-104
 スプリット ネットワーク エントリ重複 2-144

せ

セキュリティ
 コンテキスト
 削除 2-126
 追加 2-126
 判定できないコンテキスト 2-17

侵犯 2-13
 パラメータ インデックス
 SPI を参照

ポリシー管理 1-26

接続メッセージ 2-12, 2-13, 2-60
 接続制限の超過 2-48, 2-157
 接続テーブル内に関連する接続がない 2-14
 セルフ ルート 2-13

た

帯域幅
 ゼロと報告 2-145
 タイムアウト、推奨値 2-107
 タイムスタンプ、メッセージに含める 1-12

ち

中間者攻撃 2-79

- て
- 敵対イベント 2-15, 2-94, 2-95, 2-101
 - 欺かれたファイアウォール 2-15
 - テスト
 - インターフェイス 2-7
 - ロギング出力 1-14
 - デバイス ID
 - メッセージに含める 1-12
 - デバイス パススルー
 - disabled 2-144
 - イネーブル化 2-143
 - 電源障害、フェールオーバー 2-3
 - 電子メールアドレスの置き換えられた無効な文字 2-19
- と
- 特定のメッセージの再イネーブル化 1-21
 - 特権レベル、変更された 2-125
 - トンネル、PPTP 2-57
- な
- 内部バッファ 1-8
 - 現行内容のフラッシュへの保存 1-9
 - 内容の消去 1-8
 - バッファラップ
 - FTP サーバへの送信 1-9
 - フラッシュに保存 1-9
 - バッファラップに使用するフラッシュ量の指定 1-9
- に
- 認可
 - コマンド 2-138
 - ユーザ 2-138
 - ユーザ拒否 2-21
 - 認証
 - 応答 2-132
 - 検出されない 2-20
 - 失敗 2-20
 - 要求 2-132
 - 要求の成功 2-20
 - 認証サーバが見つからない 2-20
 - 認証セッションの終了 2-21
- は
- 排除 2-94
 - パケット
 - 一致する発信 NAT 規則なし 2-68
 - 拒否された 2-12, 2-13, 2-14, 2-16
 - 整合性チェック 2-13
 - バックアップ サーバリスト
 - エラー 2-142
 - ダウンロード 2-141
 - バッファ、内部
 - 出力先 1-8
 - 内容の消去 1-8
 - バッファラップ
 - 保存先 1-2
 - バッファラップ
 - FTP サーバへの送信 1-2, 1-8, 1-9
 - フラッシュに保存 1-2, 1-9
 - ロギング バッファの設定 1-8
 - バッファラップの保存先 1-2
- ひ
- 非対称ルーティング 2-15
- ふ
- フェールオーバー
 - LAN インターフェイスのダウン 2-8
 - show failover コマンド 2-271
 - VPN フェールオーバー
 - CTCP フロー処理のエラー 2-268
 - SDI ノード シークレット ファイルの同期に失敗した 2-272
 - アクティブ装置からのメッセージの受信に失敗した 2-271
 - 状態アップデートメッセージの失敗 2-269
 - 初期化の失敗 2-260
 - スタンバイ装置が、アクティブ装置から破損したメッセージを受信した 2-269
 - タイマー エラー 2-263
 - チャンクの割り当ての失敗 2-261
 - ディセーブルになっているクライアント 2-262

- 登録の失敗 2-261
 - トラストポイントが見つからない 2-265
 - トラストポイント証明書の失敗 2-263
 - バージョンコントロールブロックの失敗 2-262
 - バッファエラー 2-264
 - ブロックされていないメッセージが送信されない 2-265
 - メッセージキューに追加できない 2-268
 - メモリ割り当てのエラー 2-262
 - 相手装置が異なるシャーシを持つ 2-11
 - 相手装置がディセーブルの可能性 2-10
 - 相手装置との通信障害 2-6
 - 相手装置との動作モードのミスマッチ 2-11
 - 相手装置とのライセンスのミスマッチ 2-11
 - 相手装置に互換性のないソフトウェア 2-10
 - 相手装置のカード コンフィギュレーションのミスマッチ 2-11
 - インターフェイスリンクのダウン 2-10
 - 継続するフェールオーバー 2-9
 - ケーブルステータス 2-2
 - ケーブルが接続されていない 2-2
 - ケーブル通信失敗 2-7
 - コンフィギュレーションの複製 2-8
 - コンフィギュレーションの複製に失敗 2-155
 - 障害ネットワーク インターフェイス 2-4
 - スタンバイ装置が同期化できない 2-8
 - ステートフルエラー 2-52
 - ステートフルフェールオーバー 2-53, 2-54, 2-55
 - 電源障害 2-3
 - 廃棄されたフェールオーバー コマンド 2-9
 - ピア LAN リンクのダウン 2-9
 - ピアの障害 2-4
 - フェールオーバー アクティブ コマンド 2-266
 - 複製が中断 2-9
 - プライマリ装置の障害 2-5
 - 不良ケーブル 2-2
 - ブロック割り当て失敗 2-7
 - リンクステータス アップまたはダウン 2-6
 - フェールオーバー コマンド 2-5, 2-9
 - active オプション 2-4, 2-266
 - フェールオーバー メッセージ 2-2, 2-3, 2-5, 2-7, 2-154, 2-155
 - 不足したメモリ 2-50, 2-105
 - エラーの発生 2-50, 2-104
 - ブリッジテーブル
 - いっぱい 2-113
 - ブロードキャスト、無効な送信元アドレス 2-14
- へ
- 変換グループが見つからない 2-68
 - 変数
 - メッセージ 1-22, 1-23
 - リスト 1-23
- ほ
- ホスト移動 2-112
 - ホスト制限 2-107
- む
- 無効な送信元アドレス 2-14
- め
- メッセージ
 - FTP 2-65?2-67
 - Mail Guard 2-19
 - SNMP 2-55
 - SSH 2-74
 - アラート ログ 2-18
 - 概要 1-22
 - クラス 1-10
 - クラスのリスト 1-11
 - グループで管理 1-10
 - 重大度ごと 1-10
 - メッセージクラスごと 1-11
 - メッセージリストの作成 1-10
 - ロギングクラスごと 1-10
 - グループで設定
 - 重大度ごと 1-2
 - メッセージクラスごと 1-2
 - メッセージリストごとに 1-2
 - 形式 1-22
 - コンポーネントの説明 1-22
 - 重大度 1-22
 - 概要 1-2
 - メッセージの重大度の変更 1-2
 - リスト 1-22
 - 重大度の変更 1-4

- 出力先 1-2, 1-15
 - ASDM 1-7
 - syslog メッセージ サーバ 1-2, 1-6
 - Telnet または SSH セッション 1-2
 - コンソール 1-2
 - 内部バッファ 1-2
 - 使用される変数 1-22, 1-23
 - ステートフル フェールオーバー 2-53, 2-54, 2-55
 - 接続関連 2-13, 2-48, 2-60
 - 内容および形式 1-12
 - 内容の変更
 - タイムスタンプを含める 1-12
 - デバイス ID を含める 1-12
 - リストの作成 1-10
 - 重大度ごと 1-10
 - メッセージ ID ごとに 1-10
 - メッセージクラスごと 1-10
 - ロギングのイネーブル化 1-3
 - ロギングのディセーブル化 1-2
 - ログの記録項目の指定 1-2
 - メッセージクラス
 - 概要 1-10
 - リスト 1-11
 - メッセージブロック割り当て失敗 2-7
 - メッセージの形式 1-22
 - メッセージの再イネーブル化 1-21
 - メッセージの重大度 1-2
 - リスト 1-22
 - メッセージの重大度の変更 1-4
 - メッセージのディセーブル化
 - すべてのロギング 1-3, 1-21
 - 特定のメッセージ ID 1-4, 1-21
 - メモリ
 - 破損 2-145
 - 不足 2-75
 - 不足した 2-50, 2-105
 - ブロックの枯渇 2-7
 - リーク 2-76
 - メモリ不足 2-75
 - 失敗した動作 2-75
- も**
- モジュール管理 2-27
- ゆ**
- ユーザ認証
 - disabled 2-143
 - イネーブル化 2-143
 - エラー 2-23
 - ユーザの Auth 開始 2-19
 - ユーザ名
 - 削除 2-125
 - 作成 2-125
- よ**
- 要求の廃棄 2-157
- り**
- リモート管理 1-26
 - ASDM 1-2, 1-26
 - Telnet および SSH 1-2
 - Telnet コンソール セッション 1-26
 - Telnet または SSH セッションを介して 1-2
 - Web ブラウザにログをダウンロード 1-2
 - リモートでのログの監視
 - ASDM 1-2
 - Telnet および SSH 1-2
 - Web ブラウザにダウンロード 1-2
 - リモートでのログの管理
 - Telnet または SSH セッションを介して 1-2
 - リンク ステータス「アップ」または「ダウン」 2-6
 - リンクステートアドバタイズメント
「LSA」を参照
- る**
- ルータ ID の割り当ての失敗 2-110
 - ループバック ネットワーク、無効な送信元アドレス 2-14
- ろ**
- ロード バランシング クラスタ
 - 切断 2-142
 - リダイレクト 2-142
 - ロギング バッファ 1-8, 1-9
 - 設定 1-8

- バッファ ラップ 1-8
- ログインのイネーブル化 1-3, 1-13
- ログ バッファ ラップ
 - FTP サーバへの送信 1-2
 - フラッシュに保存 1-2
- ログ、表示 1-3
- ログアウトされたユーザ 2-139
- ログの出力先
 - ASDM 1-2
 - SNMP 管理ステーション 1-7
 - syslog メッセージ サーバ 1-2, 1-6
 - Telnet または SSH セッション 1-2, 1-7
 - コンソール 1-2
 - 指定 1-15
 - 電子メール アドレス 1-2, 1-6
 - 内部バッファ 1-2, 1-5
 - 内部バッファ ログイン
 - 出力先
 - 内部バッファ 1-2
- ログの表示
 - コンフィギュレーション 1-3
 - 出力先 1-2, 1-5